OpenRTM-aist (Python) - 整備 #3093

Windows用インストーラでRTSystemEditorRCPはマージモジュールを組込むように修正する

2015/02/10 16:45 - n.kawauchi

ステータス:	終了	**開始日:**	2014/12/19
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n.kawauchi	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

- RTSystemEditorRCPのマージモジュール(msm)は、
  - 別環境でインストーラのバージョン（32bit、64bit）に対応した生成済みのものを利用する
  - C++, Python, Java の各言語用インストーラが同じマージモジュールを組込む
- 64bit用インストーラ生成時、インストール先が C:\Program Files\OpenRTM-aist となるように修正する

関係しているリビジョン

リビジョン 601 - 2014/12/19 11:58 - kawauchi

[compat, installer] Setting for 64bit msi generation has been changed. RTSystemEditorRCP has been changed to use the merge module.

履歴

#1 - 2015/02/10 16:51 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

RTSystemEditorRCPのマージモジュールファイルは、現在のところ下記にアップしている
http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/
・RTSystemEditorRCP_x86_64.msm
・RTSystemEditorRCP_x86.msm
このマージモジュールをOpenRTM-aist-Python/installerディレクトリにダウンロードしてからmsiを生成するようにスクリプトで指定する

32bit用msi生成時の指定

```
set  ARCH=x86
call  cleanup.cmd
del  *.msm
set  URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/RTSystemEditorRCP_%ARCH%.msm
C:\Cygwin64\bin\wget.exe  %URL%

call  build.cmd
```

#2 - 2015/06/05 14:32 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更